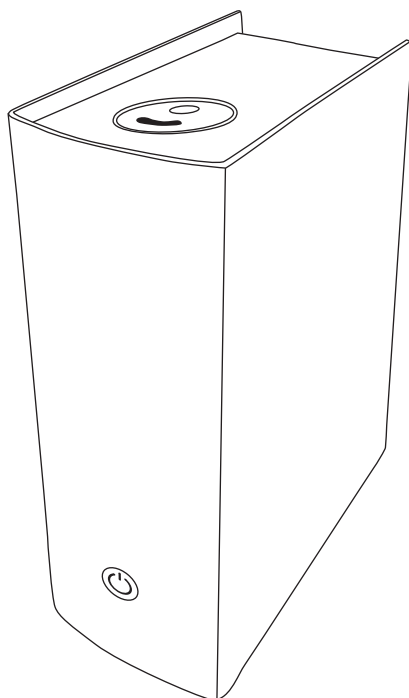


Humidifier A5

パーソナル加湿器「A5」

取扱説明書 保証書付 品番 DF-507



この度は、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用
ください。

お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	1	●お手入れと保管方法	11
●使用上のご注意	5	●故障かな？と思ったら	13
●各部の名称とはたらき	6	●アフターサービスについて	14
●ご使用の前に	8	●仕様	14
●ご使用方法	9	●保証書	15
●給水方法	10		

この製品は日本国内用に設計されておりますので、国外では使用できません。(FOR USE JAPAN ONLY)

安全上のご注意

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。



警告

この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



注意

この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

図表示の例

 注意	この記号は、警告や注意を促す内容のものです。図の中に具体的な注意内容を示しています。
 禁止	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容を示しています。
 指示	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。図の中に具体的な指示内容を示しています。

警告

電源プラグは根元まで確実にさし込んでください。
また、接続部にほこりや汚れがないかを確認し、ほこりや汚れは取り除いてください。

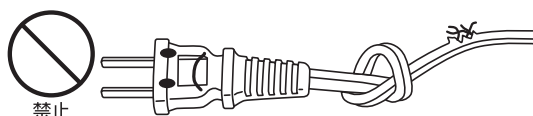
- ほこりや汚れが付着したり、さし込みが不完全な場合やさし込みのゆるいコンセントの使用は感電・発熱による火災の現因となります。
- ほこりがたまりと湿気などで絶縁不良となり、ショート・発火の原因になります。



指示

電源コードを傷つけたり、破損するようなことはしないでください。

- 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物をのせる、束ねるなどしないでください。
- コードが傷つくと感電・火災の原因になります。



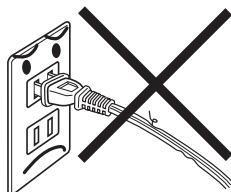
禁止

電源コードやプラグが痛んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

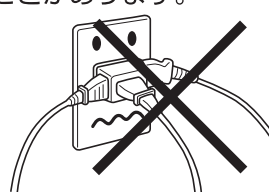


定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

- タコ足配線をするコンセント部が異常発熱して発火することがあります。



指示



禁止

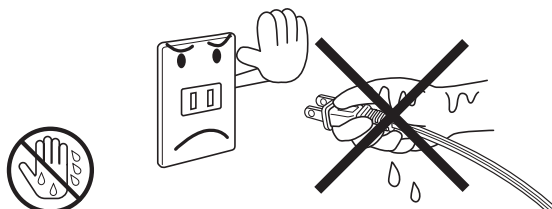
交流100V以外では使用しないでください。

- 火災の原因になります。

警告

電源プラグをぬれた手で抜きさししないでください。

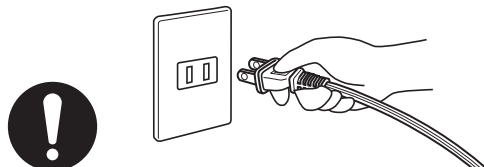
●感電や故障の原因になります。



ぬれ手禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。

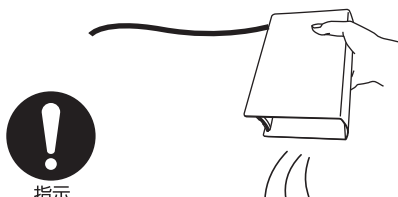
●コードを引っ張ると、芯線が破損して、感電・ショート・火災の原因になります。



指示

本体内部に残った水を排水するときは、フタ・水タンク・フードをはずして電源ボタン、コードが水に濡れないように注意して排水してください。

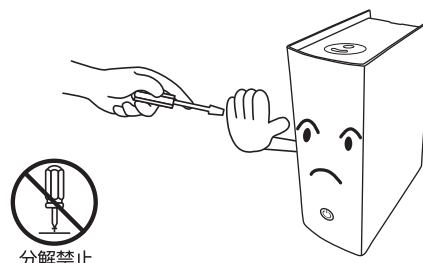
●手順と排水方向を誤ると水が回り込んで感電・ショート・発火の原因となります。



指示

改造はしないでください。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしないでください。

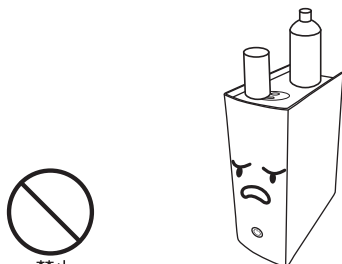
●発火・感電・けがの原因になります。



分解禁止

本体の上に、物を置かないでください。また、吹出口をふさがないでください。

●誤動作・故障などの原因になります。



禁止

吸気口・吹出口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。

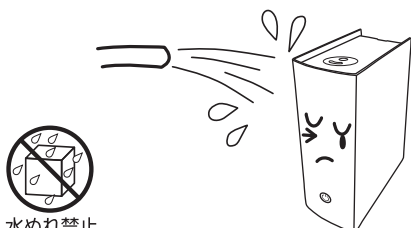
●感電・ショートや異常動作を起こし、けがの原因になるおそれがあります。



禁止

水につけたり、かけたりしないでください。本体が濡れた場合はすぐにふきんで拭いてください。

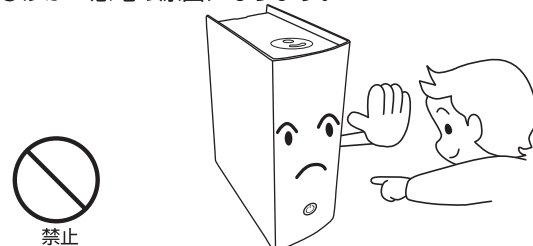
●感電・ショート・故障の原因になります。



水ぬれ禁止

子供など取り扱いに不慣れな方や困難な方だけでのご使用は避けてください。また、乳幼児の手の届くところで使わないでください。

●けが・感電の原因になります。



禁止

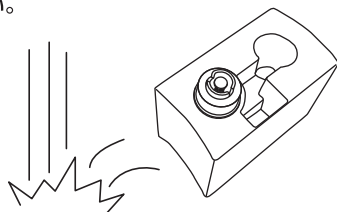
⚠ 注意

落とした水タンク・本体は使用しないでください。

- そのまま使うと破損箇所から水漏れしてショート、感電、発火の原因になります。
- お買上げの販売店または「お客様相談センター」へご連絡ください。



禁止

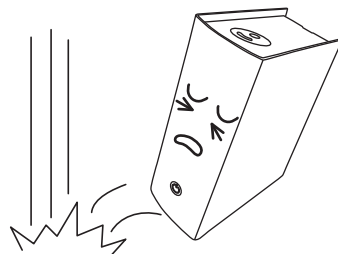


本体を高い所から落下させたり、強い衝撃を与えないでください。

- けが・破損・故障の原因になります。



禁止

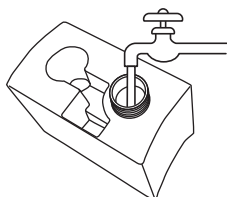


水は必ず水道水を使用し、汚れた水やお湯、洗剤などは入れないでください。また、水に薬品や香料、アロマオイル、エッセンシャルオイルなどを入れないでください。

- 健康を害することや、故障・変形の原因になります。



禁止

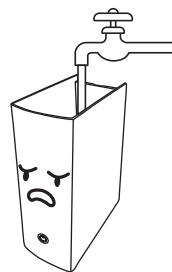


給水は、必ず水タンクにしてください。本体内部に直接給水しないでください。

- 漏電・感電・故障の原因になります。



禁止

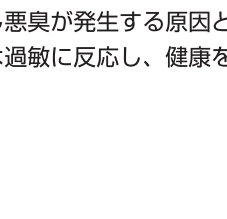


水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替えて、本体内部は常に清潔を保つように掃除を定期的に行ってください。

- 掃除せずに使用すると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し悪臭が発生する原因となります。
- 体質によっては過敏に反応し、健康を害することがあります。



禁止

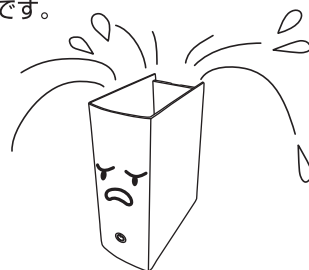


フタ・水タンクをはずしたまま電源を入れないでください。

- 水が飛び散ったり、水柱に手を触れると痛みを感じたりして危険です。



禁止

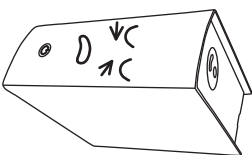


水が無いままや、横転・逆さにしたままで電源を入れないでください。また、電源を入れたまま、横転や排水をしないでください。

- 振動板がこわれ、故障の原因となります。



禁止



水を補給するために水タンクをはずすときは、電源を必ず「OFF」にしてください。

- 誤動作・故障の原因になります。

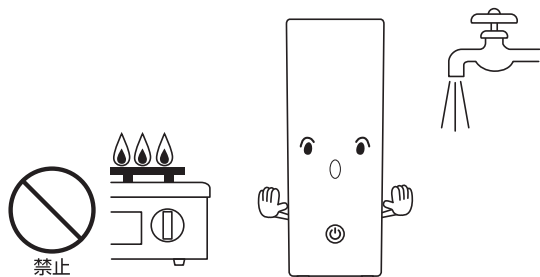


禁止

⚠ 注意

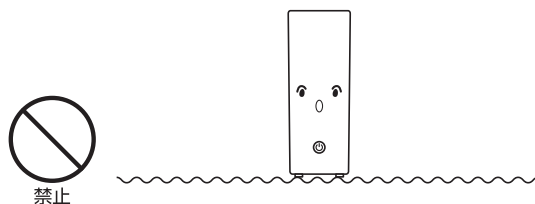
水のかかる所や火気の近く、高温になる場所で使用しないでください。

●故障、変形や感電、漏電の原因になります。



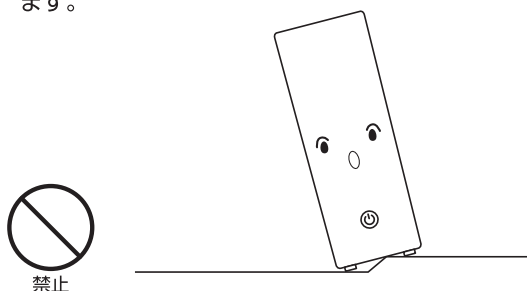
吸気口・吹出口はふさがらないでください。特に本体底面の吸気口は毛足の長いカーペット等でふさいでしまう場合があります。

●吸気口や吹出口がふさがれると、誤動作・故障の原因になります。



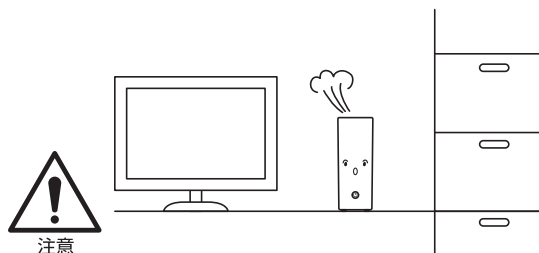
不安定な場所では使用しないでください。

●本体が傾いていると、誤動作・故障の原因になります。



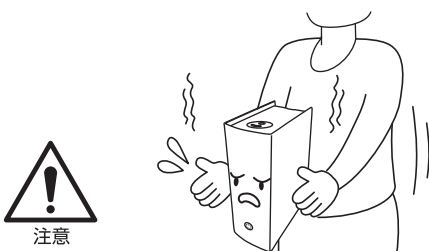
本体を設置する場合は、天井や壁、電化製品・家具と本体とは十分間隔をあけてください。

●故障、誤動作、壁等へのしみの原因になります。

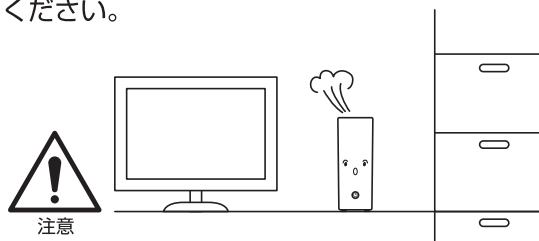


水タンク・本体内部に水を入れたまま、移動しないでください。設置場所を変えときは水タンクと本体内部の水を排水してください。

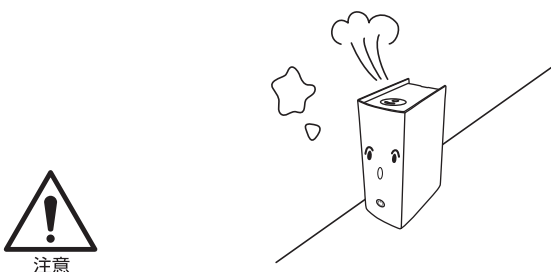
●故障、感電、漏電の原因になります。



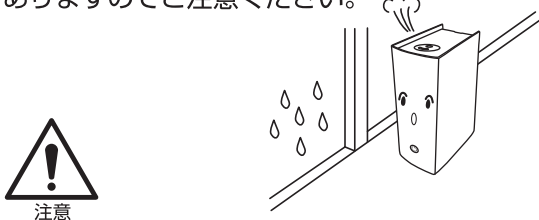
お使いになる水によっては水の中に含まれているカルシウムやカルキなどが白い粉となり、テレビや家具などに付着することがあります。付着した際には、やわらかい布などで拭き取ってください。



長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり、材質・塗料によっては変形・変色（シミ等）する場合があります。



お部屋の環境に応じて、電源ボタンでミスト量を調整してください。お部屋の環境に適したミスト量でない場合、湿度過剰状態となり、窓のみならず壁や家具等にも結露を起こす可能性がありますのでご注意ください。

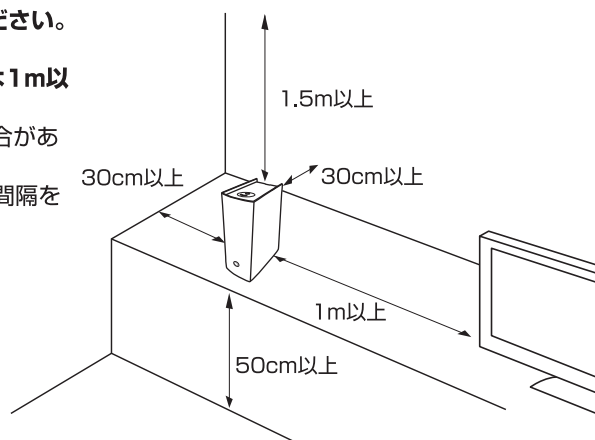


使用上のご注意

① 図のように周囲との距離を充分とり、設置してください。

② テレビ・オーディオ・パソコン等の電化製品からは1m以上離して設置してください。

- 電波の弱い地域では映像や音声に乱れが出る場合があります。
- 同じ部屋で2台以上の加湿器を使用する場合は間隔を60cm以上離してください。



③ 直射日光の当たる場所や、暖房器具の近く・上、温風が当たる場所には置かないでください。

- 変色・変形したり、センサーが誤作動する原因となります。また、水タンク内の圧が高まり、ミストの出方が少なくなる事があります。

④ 落下物の心配がある場所、凸凹のある場所には置かないでください。

- 不安定な物をのせたタンス・テーブルなどの下、凸凹した不安定な場所では使用しないでください。思わぬ事故や誤動作の原因となります。

⑤ 窓や冷たい壁からは離して風通しの良い場所で使用してください。

- 窓や冷たい壁にミストがかかると、水滴となって窓や壁、床などにつく事があり、カビなどが発生する事があります。風通しの良い場所に設置してください。

⑥ ミストが家具・壁・カーテン・天井・電化製品などに直接あたらないようにしてください。

- 故障や、家具などにしみがついたり、変形の原因となります。

⑦ お部屋の環境に応じて、電源ボタンでミスト量を調整してください。また、長時間ご使用になる場合も、適時ミスト量を調整してください。

- お部屋の環境に適したミスト量でない場合、湿度過剰状態となり、窓のみならず壁や家具等にも結露・変形・変色（シミ等）を起こす可能性がありますのでご注意ください。

⑧ IH調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所には置かないでください。

- 正常に動作しない場合があります。

⑨ 傾斜のある場所、不安定な場所には置かないでください。

- 本体が傾くと、加湿量が変わる場合があります。

⑩ じゅうたん・電気カーペット・ふとんの上には置かないでください。

- 毛足が長いじゅうたんのう上やふとんのう上などに置くと、吸気口がふさがれてミストの出方が悪くなります。

⑪ 本体は定期的に清掃し、清潔な状態を保ってください。

- 雑菌やカビの繁殖を防ぐため、清潔にしてください。

⑫ 本体に衣類やふとんをかけて使わないでください。

⑬ 凍結のおそれがあるときには水タンク内・本体内の水を捨ててください。

- 故障の原因になります。

⑭ 長期間使用しない時は水タンク内・本体内の水を捨ててください。

- 長い間水を入れたままにすると雑菌やカビが繁殖しやすくなります。

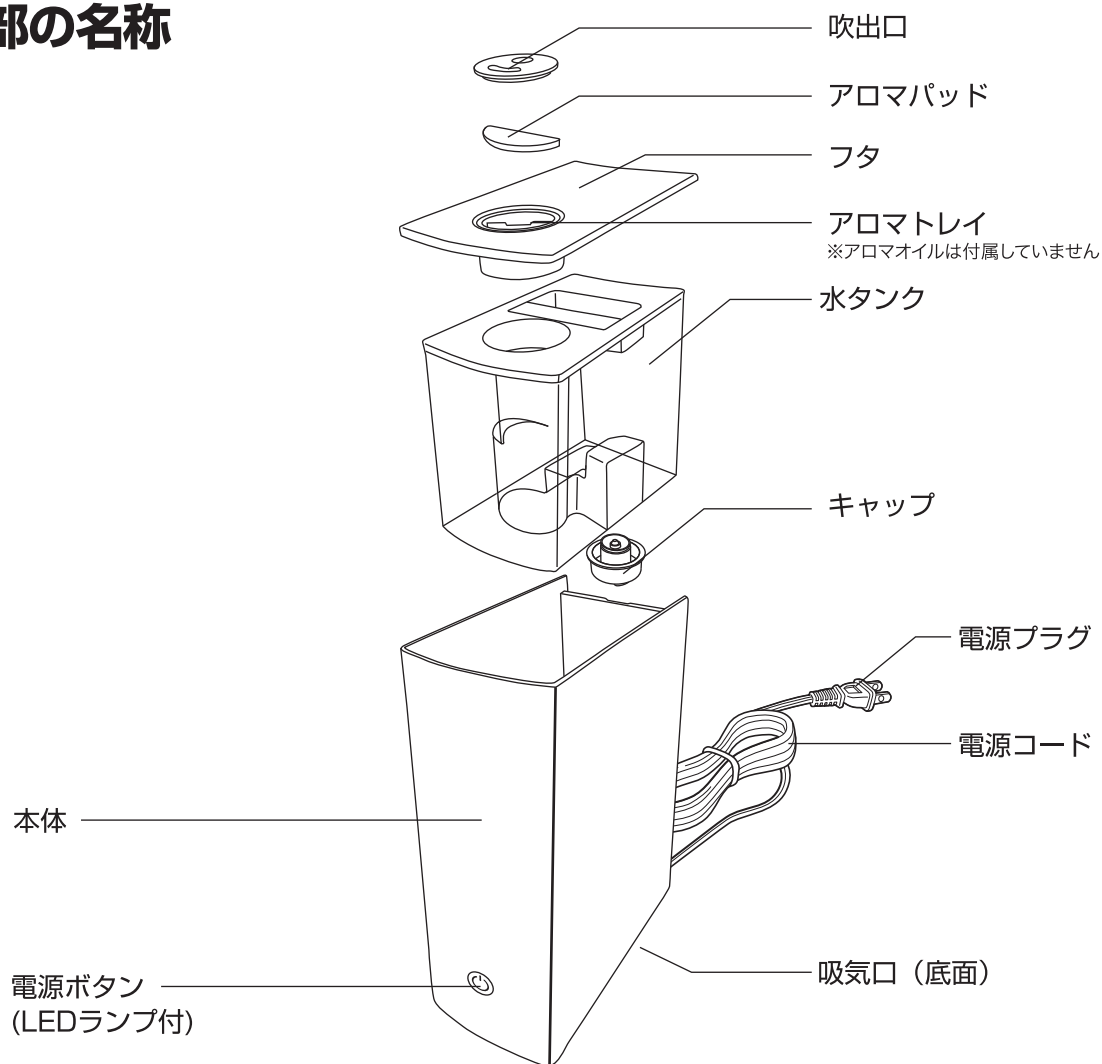
⑮ 水道水のみを使用してください。

- 熱湯や薬品・芳香剤・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーター等を使用すると雑菌やカビが繁殖したり、故障の原因になります。

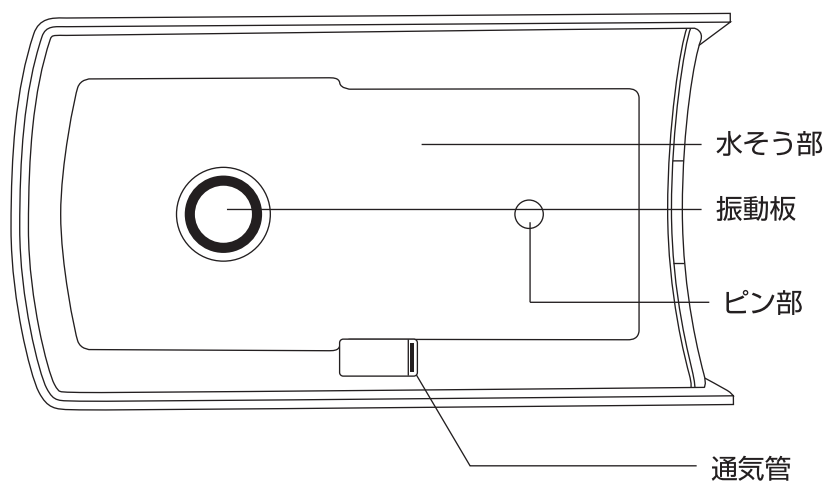
⑯ 本製品を外部タイマーやリモコンで操作しないでください。

各部の名称とはたらき

各部の名称



上面（フタ・水タンクははずしてあります）



ミストの吹出し方向の変え方

吹出口を回すことでミストの向きを変えることができます。

※ミスト吹出方向に、電化製品等が無いか確認してから、ミストの方向を変えてください。

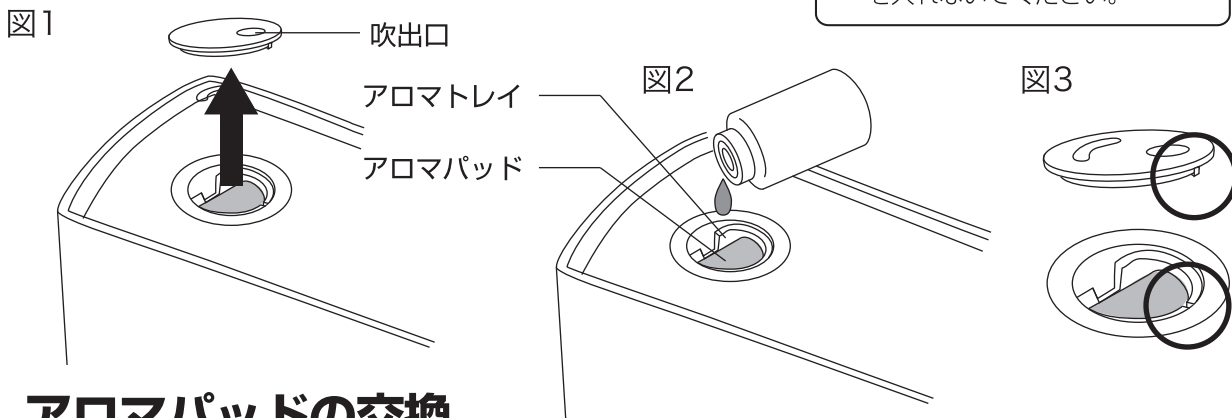
アロマオイルを使う

使用するアロマオイルは必ず天然抽出成分100%のエッセンシャルオイル(精油)を使用してください。フレグランスオイルなどの合成香料は使用しないでください。本製品にアロマオイルは付属しておりません。市販の天然抽出成分100%のエッセンシャルオイル(精油)を別途お買い求めください。

吹出口を取りはずし(図1)、アロマオイルを2〜3滴アロマパッドに染み込ませてご使用ください。(図2) 吹出口とアロマトレイの○部分(図3)の凹凸を合わせて吹出口を戻してください。(図3) アロマトレイの外側に付着した場合は、必ずアロマオイルを拭き取ってください。

注意

- 水タンク内に直接アロマオイルを入れないでください。



アロマパッドの交換

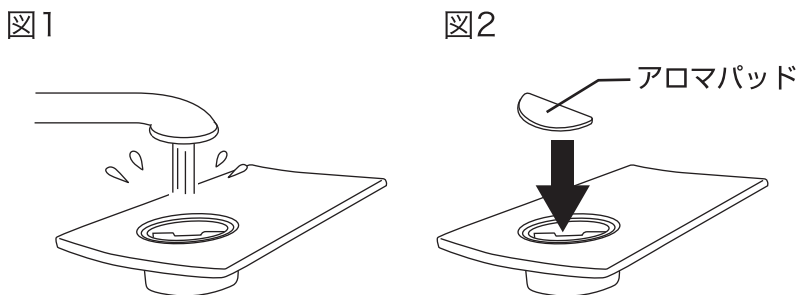
アロマパッドが汚れた場合・違う香りのアロマオイルを使用する場合は、アロマパッドを交換してください。

アロマパッドは水洗いして再利用することはできません。

アロマパッドを交換する際には、アロマトレイを中性洗剤等で洗い(図1) 水気をよく拭き取ってから、新しいアロマパッドを入れて(図2) ご使用ください。

注意

- 熱湯で洗わないでください。変形の原因になります。
- 中性洗剤以外は使用しないでください。



交換用アロマパッド

AP-507(別売)

※ご購入については、お買上げの販売店へお問い合わせください。



交換用アロマパッド4枚入

ご使用の前に

※本製品は出荷前の検査で実際に水を入れて検査しております。乾燥には配慮しておりますが、内部に水滴などが残る場合がありますが使用上問題ありません。

⚠ 注意

必ず水タンクに給水してください。本体内部に直接給水しないでください。
●漏電・感電・故障の原因になります。

①フタをはずして、水タンクを取り出してください。

・水タンクを外す時は電源をOFFにしてください。

②水タンクを逆さまにして、キャップを反時計回りに回してはずし、水道水を入れてください。

③水タンク内に1/3 程度水道水を入れてキャップを閉め、振り洗いして水タンク内の汚れを取り除き、水を捨ててください。

・洗剤は使用しないでください。ミストの出方が少なくなります。

④水道水を水タンクに入れてください。

・給水の時、水タンクの給水口に蛇口を直接差し込むことはおやめください。水タンクが破損することがあります。

⑤キャップを時計回りに回し、しっかりと閉めてください。

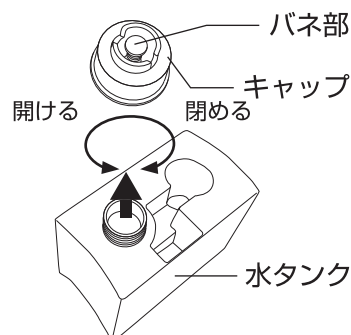
・水漏れがないか確かめ、タンク表面の水は拭き取ってください。

⑥水タンクを元に戻し、フタをかぶせてください。

・フタをかぶせずに運転しないでください。

・水タンクや本体内部を清潔に保つため、水は毎日交換してください。また、使用しないときは水タンク・本体内部に残った水を排水してください。

・キャップのバネ部に触れないでください。水がこぼれるおそれがあります。

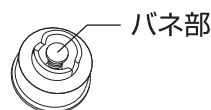


⚠ 注意

水タンクはゆっくりと本体にセットしてください。誤って落とすような入れ方をしますと、水タンクに水があるのにLEDランプが点滅することがあります。この場合は電源を入れ直してください。

水タンクを本体からはずしたまま放置しないでください。暖房器具の熱や直射日光で温度が上がると、水タンク内の空気が膨張し、水タンクが変形することがあります。

水タンクのキャップは確実に閉めてください。斜めになっていたり、ゆるんでいたりとすると、水が簡単にこぼれてお部屋を汚したり、本体にかかって感電やショートなどのおそれがあります。



ご使用方法

①電源を入れる

- ・電源プラグをコンセントに差し込みます。
 - ・電源ボタンを押し、電源をONにします。ミストが出て、LEDランプが緑に点灯します。
(このとき加湿モードは「強」です。)
-

②ミスト量を調節する

- ・LEDランプが緑に点灯した状態でもう一度電源ボタンを押すと、LEDランプが赤に点灯します。
(このとき加湿モードは「弱」です。)
- ・ミスト量はお部屋の温度、湿度によって見え方が変わりますので、適時調整してください。

お部屋の環境に応じて、電源ボタンでミスト量を調整してください。
また、長時間ご使用になる場合も、適時ミスト量を調整してください。

- お部屋の環境に適したミスト量でない場合、湿度過剰状態となり、窓のみならず壁や家具等にも結露・変形・変色（シミ等）を起こす可能性があります
のでご注意ください。
-

③電源を切る

- ・LEDランプが赤の状態でもう一度電源ボタンを押すとLEDランプが消灯し、加湿が止まります。
-

○水タンク内の水の給水

- ・水タンク内の水がなくなると、水無し検知機能が働き電源ボタンのLEDランプが赤く点滅して
運転を中止します。LEDランプが点滅したら、水タンク内に水道水を入れて元に戻してください。
再度電源ボタンを押すと、LEDランプが緑に点灯し運転を再開します。

給水方法

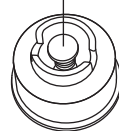
⚠ 注意

必ず水タンクに給水してください。本体内部に直接給水しないでください。

●漏電・感電・故障の原因になります。

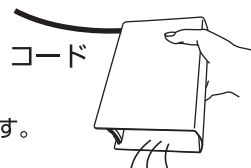
- ①フタをはずし、水タンクを取り出してください。
 - ・水タンクをはずす時は電源をOFFにしてください。
- ②本体内部に残った水を排水してください。
- ③水タンクを逆さまにして、キャップを反時計回りに回してはずし、水道水を入れてください。
- ④水タンク内に1/3 程度水道水を入れてキャップを閉め、振り洗いして水タンク内の汚れなどを取り除き、水を捨ててください。
 - ・洗剤は使用しないでください。ミストの出方が少なくなります。
- ⑤水道水を水タンクに入れてください。
 - ・給水の時、水タンクの給水口に蛇口を直接さし込むことはおやめください。水タンクが破損することがあります。
- ⑥キャップを時計回り方向に回し、しっかりと閉めてください。
 - ・水漏れがないか確かめ、タンク表面の水は拭き取ってください。
- ⑦水タンクを元に戻してください。
 - ・水タンクや本体内部を清潔に保つため、水は毎日交換してください。
 - ・水タンクをセットするときは正しい向きにセットしてください。
 - ・キャップのバネ部に触れないでください。水がこぼれるおそれがあります。

バネ部



本体内部に残った水を排水するときは、水タンクを外して電源ボタン、コードが水に濡れないように注意して排水してください。

●手順と排水方向を誤ると水が回り込んで感電・ショート・発火の原因となります。



⚠ 注意

排水するときは、排水方向シールの向きに従ってください。また、水タンクをはずして電源ボタン、コードが水に濡れないよう気をつけてください。

電源を切ってから水タンクをはずしてください。清潔を保つため、本体内の水も捨ててください。そのとき、通気管に水が入らないよう気をつけてください。

お手入れと保管方法

 警告	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造しないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
	必ずコンセントから電源プラグを抜いてから、お手入れしてください。
	本体ごと水の中につけたり、本体を水洗いしたり、電源ボタン部に水をかけたりしないでください。ショート・感電のおそれがあります。
	お手入れの際に次のものは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなど

※お手入れの際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
●床などを濡らさないようにタオル・雑巾などをご用意してください。

本体・本体内部

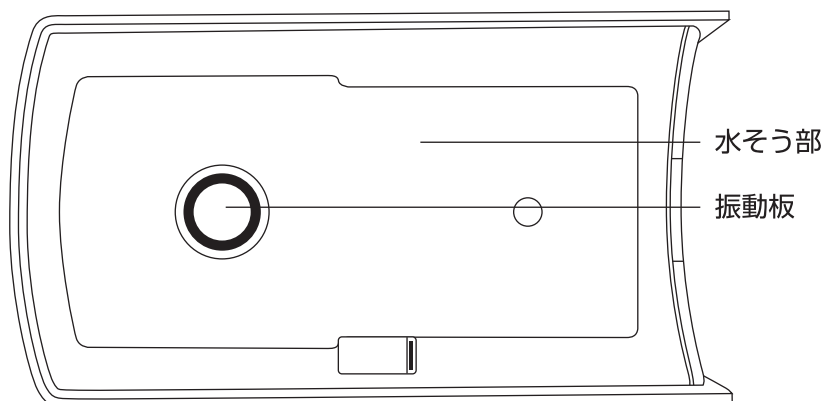
※1週間に1回程度を目安としてください。

かたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をつけて、かたく絞ったふきんで拭き取ってください。（お手入れの際に直接水や洗剤をかけて掃除することは、絶対にしないでください。また、みがき粉やクリームクレンザーなどを使用しますとケースに傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください）
食器洗乾燥機などは使用しないでください。

振動板・水そう部の中

※1週間に1回程度を目安としてください。

柔らかい布でふいてください。振動板の表面を傷つけると故障の原因となります。
タワシ・固いスポンジ・金属ブラシなどのご使用はやめてください。
水そう部の内部の汚れが気になる場合は綿棒などを用いて掃除をしてください。
※洗剤で洗うとミストの出方が少なくなりますのでお止めください。



フタ・吹出口

※1週間に1回またはアロマパッド交換時

水洗いできます。中性洗剤で洗い、水気を拭き取りよく乾燥させてください。
●アロマパッドは水洗いできません。

吸気口

掃除機でほこりを吸い取ってください。ほこりがついたまま使用すると、本体内部に熱がこもり、発熱・発火・故障の原因になります。

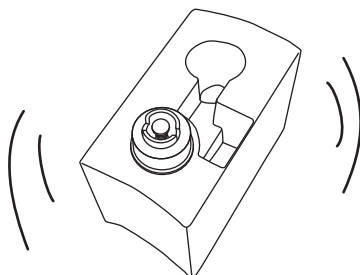
※使用しないときは、ほこりなど異物が本製品内部に入らないように箱や袋に入れて保管してください。

水タンク内

※給水時

水タンク内に1/3 程度水道水を入れてキャップを締め、振り洗いして水タンク内の汚れを取り除き、水を捨ててください。

※使用しないときは水タンク、本体内部に残っている水を排水してよく乾燥させてから保管してください。



しつこい汚れには「クエン酸」を使用してください。

○別の容器にクエン酸溶液をつくり、タンクに入れて洗浄してください。

クエン酸	600ml当たり 約5g。または大さじすりきり約1杯。
------	-----------------------------

水かぬるま湯（約40℃以下）で、よく溶かして使用してください。

※温度・濃度が高いと、破損の原因となります。ご注意ください。

故障かな?と思ったら

異常があったときは、以下の点をお調べになり、それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お調べいただく内容
電源が入らない	・電源プラグが抜けていませんか。 ・お部屋のブレーカーが切れていませんか。 ・水タンクに水が入っていますか。
電源が入っていてもミストが出ない。	・電源ボタンのLEDランプが赤く点滅していませんか。点滅していた場合、水タンクに水道水を入れてください。
ミストが少ない。	・電源ボタンを押し、ミスト量の設定を「強」に設定してください。 ・初めて使用する際や、水そう内部清掃後、しばらく使用しない場合は、運転を開始するとミスト量が少なくなることがあります。電源ボタンを押し、ミスト量の設定を強に設定し、30分程ミストを噴霧させるとミスト量が安定してきます。
ミストが途中で止まった。	・電源ボタンのLEDランプが赤く点滅していませんか。点滅していた場合、水タンクに水道水を入れてください。 ・吹出口にミストの水滴がたまっていますか。一度電源を切ってから、吹出口についた水滴を拭き取るなどして取りのぞき、再度電源を入れてください。
加湿量が少ない、または多い	・お部屋の湿度や温度によって、加湿量が変化します。
窓や壁が結露する。	・お部屋が快適な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露する場合があります。
本体から異音がしたり、動作に異常がある。	・このような場合は危険ですので電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡いただき、修理をご依頼ください。
電源コードに傷がついたり、切れてしまったとき。	・このような場合は危険ですので電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

警 告

改造は絶対にしないでください。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しないでください。

- 火災・けが・感電の原因になります。
- 故障したときは、コンセントから電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

- この説明書に本製品の保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 上記の期間は原則として無償で修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合がありますので、詳しくは保証書の記載内容をお読みください。
- 保証期間後の修理について
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼される時

- 「故障かな？と思ったら」の表にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

補修用性能部品について

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

お問い合わせ先

- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。



0120 - 875 - 019

URL : <http://www.dretec.co.jp>

お客様相談センター

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日および当社指定休日を除く）
10：00～12：00、13：00～16：00

仕 様

品 番	DF-507
電 源	AC100V 50 / 60Hz
定格消費電力	約17W
加湿方式	超音波式
定格加湿能力	強 約160 ml/h, 弱 約100ml/h (測定条件 温度23℃±5℃ 湿度40～60%)
適用床面積	木 造 和 室 : ～2畳 (3㎡) 以下 プレハブ洋室 : ～4.5畳 (7㎡)
連続加湿時間	約5.5時間 (最大水量時、弱使用時)
水タンク容量	約600ml
本体寸法	幅80 × 奥行148 × 高さ210 mm
本体重量	約800g
電源コード	約1.8m
主要部品材質	本体 : ABS

※室内の環境によって加湿量は変わります。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	DF-507		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 お電話		

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本保証書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上・使用上の注意を守らないことにより障害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019 URL : <http://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)